

# ポータブルビデオスコープ

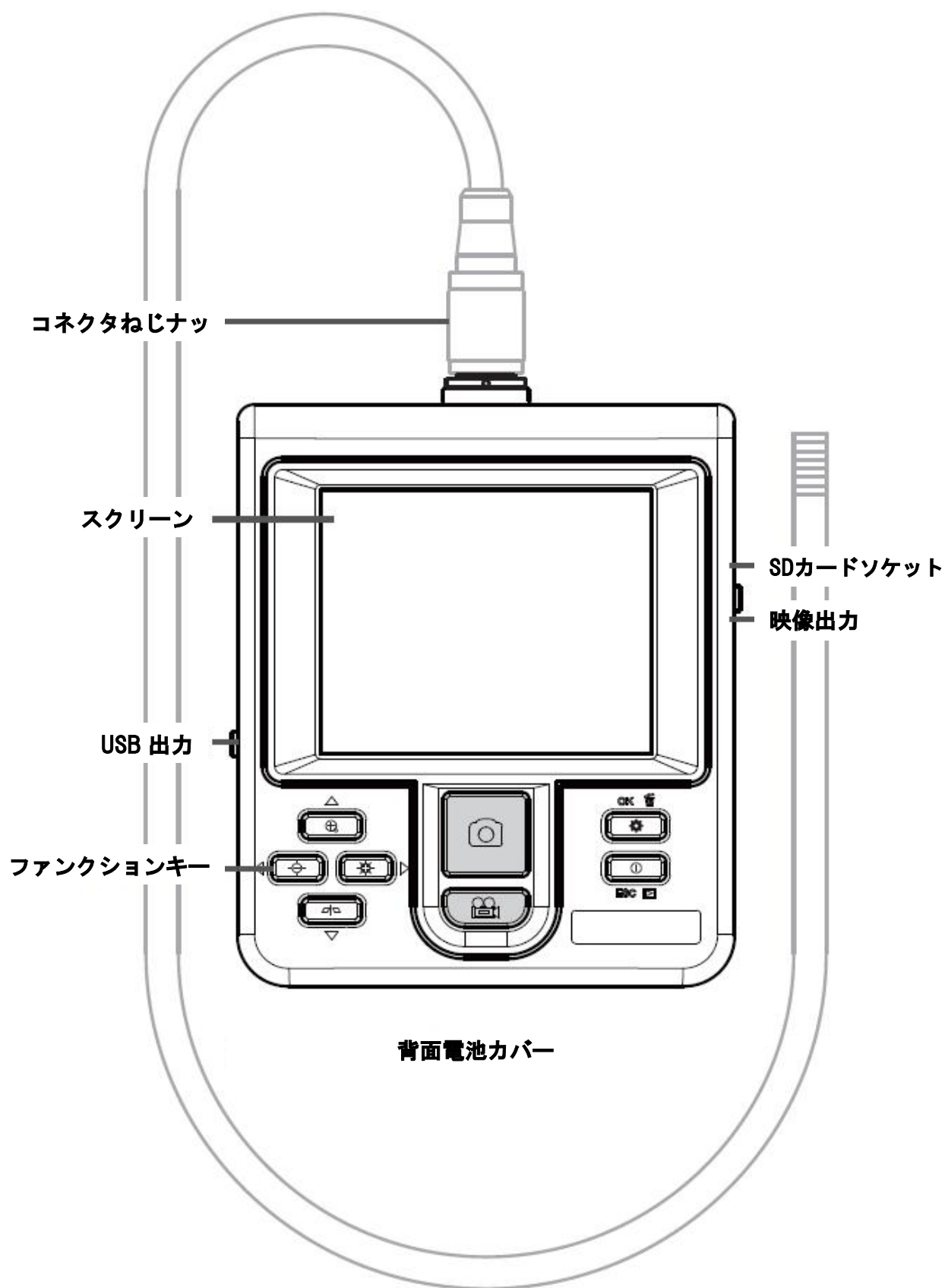
ユーザーマニュアル



# 目次

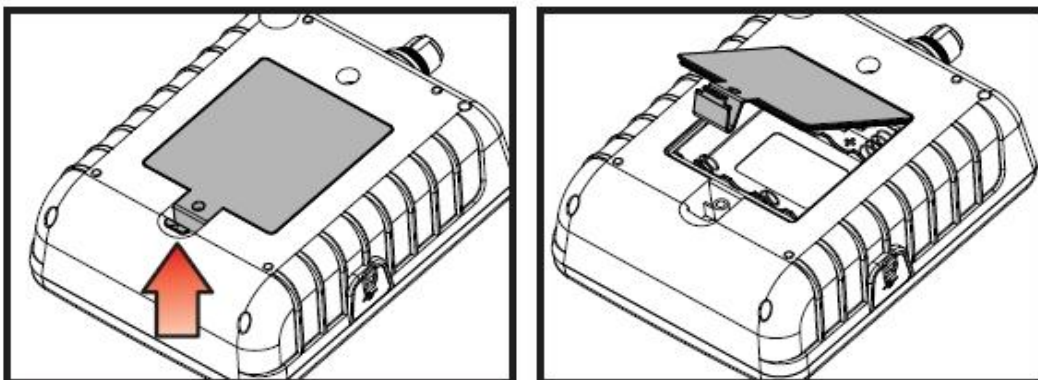
製品概要	-----	2
初めてのご使用の際	-----	3
システムモード	-----	5
マルチファンクションキー	-----	5
スクリーン	-----	6
システムメニュー	-----	6
操作ガイド	-----	8
仕様	-----	10
使用上の注意	-----	11

# 製品概要

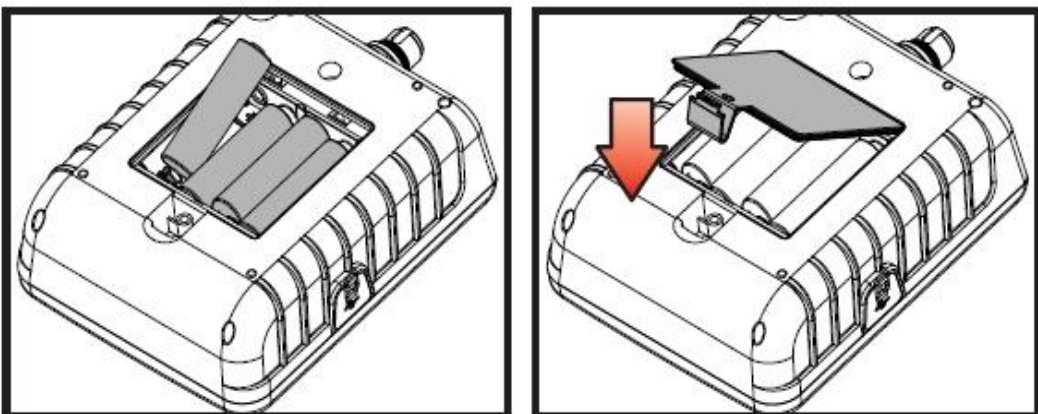


# 初めてのご使用の際

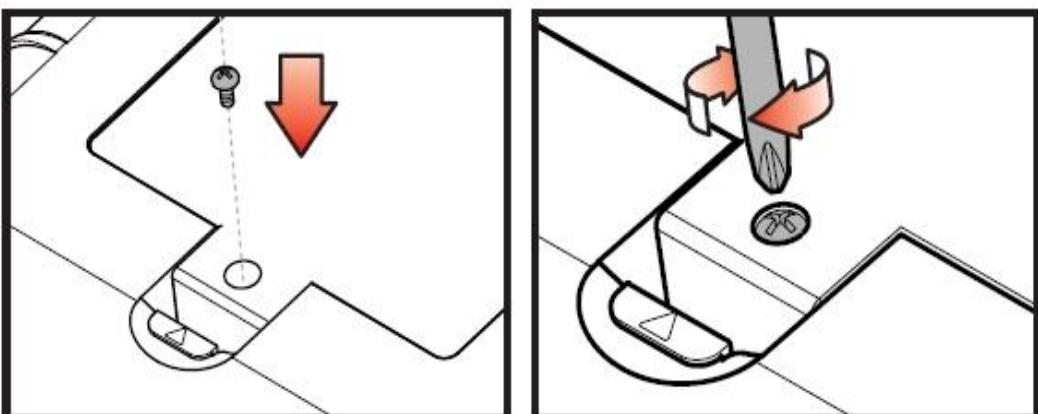
ステップ1：電池カバーを外します。



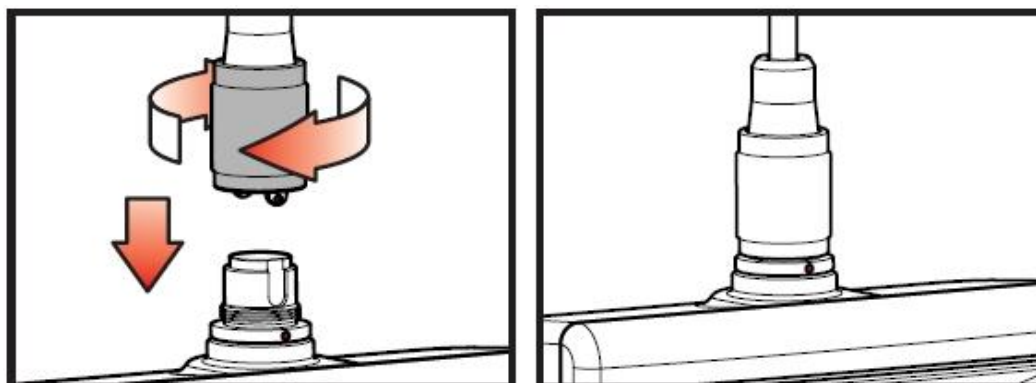
ステップ2：電池を正しくセットして電池カバーをもとに戻します。



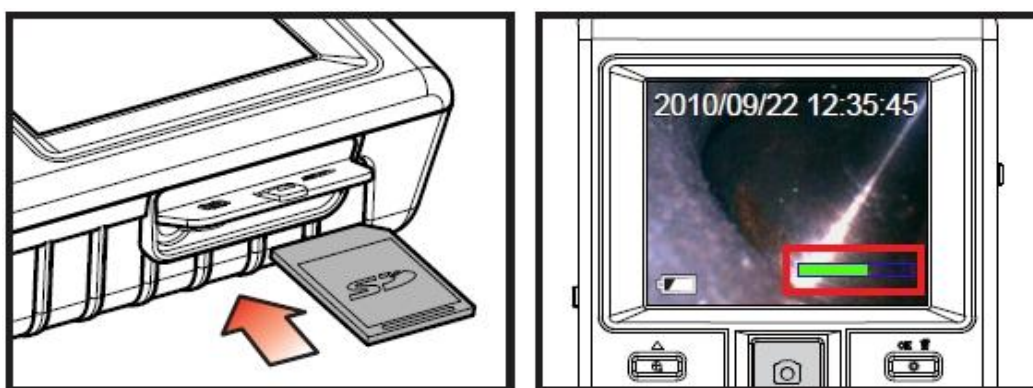
ステップ3：電池カバーを閉じ、ねじを締めます。



ステップ4：コネクタにプローブを挿入し、時計回り方向に締め付けます。

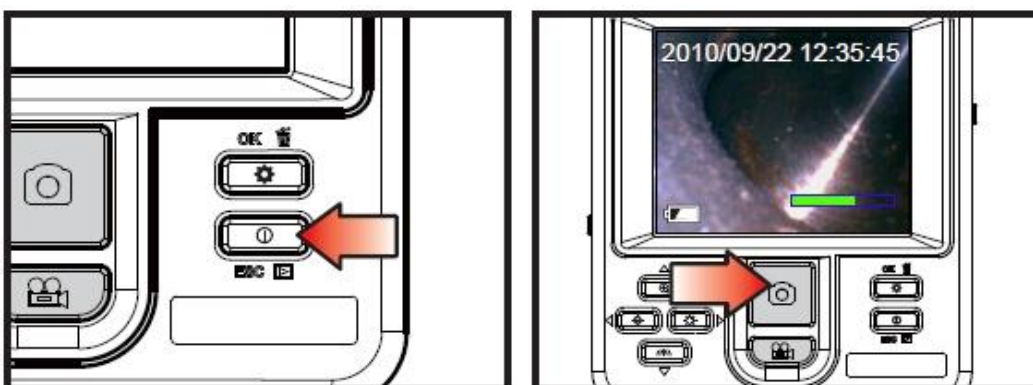


ステップ5：SDカードを正しく挿入すると、スクリーンにメモリーカードの容量が表示されます。



ステップ6：画面が表示されるまでデバイスのスイッチを長押しします。

ステップ7：デバイスがONになったら、プローブの先端を撮影または録画する部位に向けます。撮影または録画のボタンを押して、画像ファイルまたは映像ファイルに記録します。



ステップ6

ステップ7









# システムモード

本デバイスは、Preview(プレビュー)、Browse(参照)、Menu(メニュー)という操作しやすい3つのモードがあります。それぞれの内容は次の通りです。

- ① Preview : カメラがONになるとPreviewモードが起動し、カメラが受け取った画像がリアルタイムでスクリーンに表示されます。  
Previewモードでは、写真や録画の検索ができます。
- ② Browse : Browseモードでは、記録されている写真や映像を閲覧し基本的なファイル管理を行うことができます。
- ③ Menu : Menuモードでは、デバイスの設定を変更できます。

注) Menuモードで何も操作が行われないと、システムは自動的にPreviewモードに戻ります。


## マルチファンクションキー

Key	Preview	Browse	Menu
	輝度を上げる	右	—
	輝度を下げる	左	—
	Menuモードに入る	削除	確認指示の実行
	ズームイン	上	上
	ミラー	下	下
	Browseモードに入る	Previewモードに戻る	Previewモードに戻る
	スナップショット	映像再生/一時停止	—
	録画	—	—

# スクリーン



## システムメニュー

ステップ1 :  を押すとMenuモードに入ります。

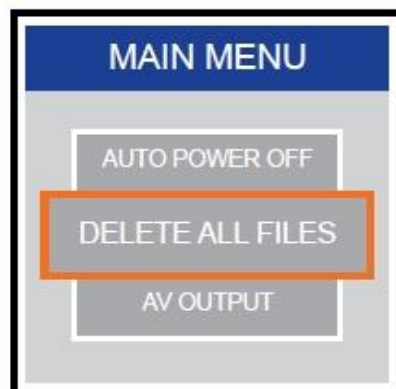
ステップ2 : ▲または▼を押すと必要な項目が選択できます。

ステップ3 : OKを押すと確定になります。

メニューから実行できる項目が表示されます。以下は各項目の概要です。

### Delete All Files(すべてのファイル削除)

このコマンドの実行後に▲または▼で『yes』か『no』を選択します。  
すべて削除する場合は『yes』を選択してください。終了するには『ESC』ボタンを押します。



メインメニュー画面



## AV Output(AV出力)

このコマンドは、AVポートから映像信号出力を送るものです。再度コマンドを実行するまでデバイスのスクリーンは真っ黒になります。

## Date/Time(日時)

ここではシステム時刻を設定します。

- ① Format(形式) : 日・月・年の並びを設定します。
- ② Display(表示) : Previewモードに時刻を表示するかどうかを設定します。
- ③ Setting(設定) : デバイスの時刻を設定します。

ステップ1 : ▶または◀ ボタンで変更する日、月、年を選択します。

ステップ2 : ▲または▼を押して数値を調整します。



日時設定画面

## Language(言語)

このオプションでは、表示する言語が選択できます。

## TV System(テレビシステム)

映像形式(NTSCまたはPAL)を設定します。


## Auto Power Off(自動電源オフ)

この機能では、5分、10分、15分、30分から自動電源オフ時間を設定できます。『off』を選択すれば自動電源オフ機能を無効にできます。



# 操作ガイド

## ズームイン&ミラー

- ① ズームイン：  を押すと画像が拡大されます。もう一度押すとさらに拡大表示され、さらにもう一度押すと元の表示に戻ります。



\*既定の画像表示



\* 3倍表示



\* 5倍表示

- ② ミラー  を押すと画像が反転されます。もう一度押すと元の表示に戻ります。




\*既定の画像表示




\*画像反転

## 輝度の調整

カメラのライトが明るすぎると(レンズが被写体に近すぎる可能性がある)、被写体がスクリーン上にまったく映らない場合があります。この場合は  ボタンで調光してください。


明るさが足りない場合は  ボタンを使用してください。

## 撮影

Previewモードで  ボタンを押して写真を撮影します。  
画面下部にファイル名が表示されたら写真は正しく  
保存されています。






## 映像録画

Previewモードで  ボタンを押して映像を録画します。  
録画中は、画面に録画時間が表示されます。  
画面下部にファイル名が表示されたら映像は正しく  
保存されています。



## 写真・映像の閲覧

- ステップ1 :  を押して、Browseモードに入ります。
- ステップ2 : ▲または▼を押して前の写真・映像または最後から二番目の  
写真・映像を表示します。
- ステップ3 : ファイルを削除する場合は  を押し、再度OKを押して確認します。  
キャンセルする場合は『ESC』を押してください。
- ステップ4 : 映像を再生する場合は  を押します。

# 仕様

メインシステム	
本体寸法	140mm × 116mm × 42mm
本体重量	300g(電池含まず)
ディスプレイ	3.5インチTFT LCD QVGA
ディスプレイ解像度	320 × 240
電源	AA × 4(アルカリまたはNi-HM)
電池寿命	4時間
記録媒体	SDカード(32Gまで対応)
映像出力形式	NTSC・PAL
インターフェース	AV出力
ファイル形式	AI・JPEG
ビデオ解像度	640 × 480・30FPS
画像解像度	640 × 480
耐水	IP55
Language(言語)	英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、オランダ語、デンマーク語、ポーランド語、ロシア語、ブルガリア語、トルコ語、スウェーデン語、フィンランド語、ノルウェー語、ルーマニア語、ギリシャ語、エストニア語、リトアニア語、ラトビア語、ハンガリー語、チェコ語、スロバキア語、スロベニア語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語
運転温度	0℃～60℃
保管温度	-20℃～60℃

# 使用上の注意

1. 安全のため、引火性の液体やガスの中にチューブを入れないでください(油路、無鉛ガソリン、機械油、ディーゼル、ブレーキオイル(DOT4)、トランスミッションオイル、中性洗剤)。
2. 本製品は、燃料タンクやその他の危険環境(ガソリンやアルコールの保管用タンク内など)に使用しないでください。
3. 挿入チューブ内には、先端カメラの光学・電氣的制御のための一連の細線が走っています。長期的な信頼性を確保するため、挿入チューブを180度以上曲げないでください。ただし、使用時・保管時はできるだけ挿入チューブが大きく弧を描くようにしてください。
4. 写真または映像をキャプチャしている間にSDカードを取り出さないでください。画像・映像が失われたり、SDカードが損傷する可能性があります。
5. 映像録画には、高速書き込み対応のSDカードが必要です。より良い画質を得るため、80×(またはそれ以上)の書き込み速度のSDカードの利用を推奨します。
6. 本製品は、工業用に使用することのみを想定して設計されています。本機を人体に使用したり、その他の生物学的検査に用いないでください。
7. 本製品を分解しないでください。短絡や装置の損傷の危険があります。
8. 推奨されている部品・付属品のみを使用してください。その他の付属品や部品を使用すると損傷の原因となる可能性があります。
9. 長時間の直射日光を避けてください。本機は涼しく、乾燥して通気の良い場所に保管してください。
10. 長期間使用しない場合は、必ず電池を抜いてください。
11. カメラレンズのクリーニング：カメラレンズのクリーニングには、綿棒とソフトグリース除去剤を使用してください。アルコールやシンナーといった腐食性の液体に使用しないでください。
12. 当社は、内容を変更する権利を留保しています。

# ポータブルビデオスコープ

ユーザーマニュアル

**HOGA**

Specialist in Technical Research Equipment®

〒 600 - 8833 京都市下京区西酢屋町8

TEL : 075-371-7415 FAX : 075-371-5644

E-mail : [hoga-lab@hoga-kyoto.com](mailto:hoga-lab@hoga-kyoto.com)